

AS00080325-31 接触解析時ゼロの隙間

CAE 解援隊、龍馬

Fig.1 は、剛体(金属)と変形体(ゴムを想定)の2物体の上を変形体(ゴム想定)が滑る状況を表現した。その時、気をつけないと誤の例で示したように吸い込まれることがあります。これは解離のしきい値を変更することで回避できます。

同様に Fig.2 のように、一度接触するとくっついて離れないこともあります。

これも解離のしきい値でコントロール出来、のり付け機能 (GLUE)とは異なりすべることを利用しては如何でしょうか。

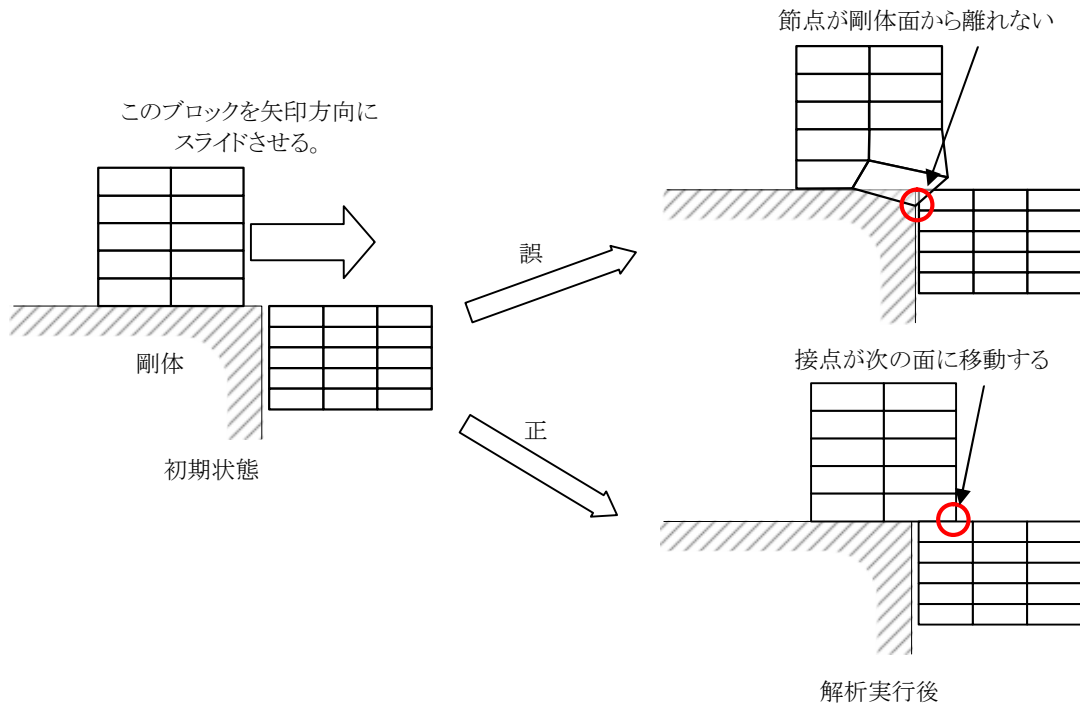


Fig.1 接触解析の例 その1

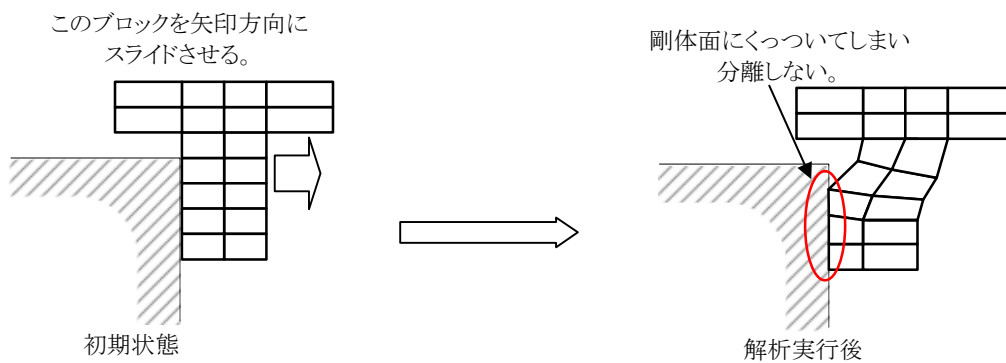


Fig.2 接触解析の例 その2(失敗例)

# 寺子屋/CAE 解援隊

URL <https://terakoya2018.com>

